



はなみずき

学校教育目標
「なぜだろう」
「これでよいのか」
「さあやるぞ」

全校朝会「継続は力なり」

校長 鈴木克彦



もうすぐ、雨や湿度が高い日が続く「梅雨」の季節になります。この時期は、体調を崩す児童も見られるので、「早寝 早起き 朝ごはん」と言われる基本的な生活習慣と共に、うがい・手洗いを心掛け、健康に気を付けながら生活をしてほしいと思います。雨の日は、校庭で遊ぶことはできませんが、「梅雨」の時期にまとまった雨が降らないと、作物の成長に影響があり、夏の水不足にもつながります。校庭が使えない日は、「本を読む」「お友達と話をする」など、雨の日の過ごし方を考え、生活していけるといいなと思います。

さて、気持ちよく生活を送るために、「時を守り 場を清め 礼を正す」という言葉があります。「時を守り」、校庭で遊んでいても、チャイムが鳴ると時間を守って教室に行く皆さんは素敵です。「場を清め」、校庭に落ちている石や木の枝等を集めてくれる（塵も積もれば 山となる）皆さんに感謝です。そこで、今日は、「礼を正す」についてお話したいと思います。

北小学校の東側道路には、「あいさつロード」という横断幕が貼ってあり、皆さんだけでなく、向陽中学校の先輩や、地域の方々もよくあいさつをしてくれます。「北小学校の児童は、あいさつができています」と思っていますが、もっとみんなが気持ちよく過ごせるあいさつが広がるといいなと思います。そこで、これから「あいさつ」の様子を3つ紹介します。「自分はどれにあてはまる？」「このあいさつが、北小学校に広まるといいな！」など、みんなで考えてみましょう。



- ① 「おはようございます！」 「……………」 何も言わず、目も合わさずにそのまま、通り過ぎる。
- ② 「おはようございます！」 「おはようございます」 声の大きさはさまざまだけど、あいさつを返してくれる。
- ③ 「おはようございます！」「おはようございます！」 元気にあいさつを返してくれる。

※立ち止まり、おじぎをしてあいさつを返してくれる。

北小学校の児童は、②の声は小さいけれど、あいさつを返してくれる人、③の元気にあいさつを返してくれる人、あいさつができる人がたくさんいます。※のおじぎをして、あいさつをしてくれる人もいます。



校長先生は、毎日、みんなからあいさつ（パワー）をもらい、朝から気持ちよく過ごせています。「あいさつ」は、言われてやるのではなく、自分から自然にできるいいなと思っています。「あいさつ」は、自分も相手も心が温かくなります。気持ちよく生活できるようになります。



6月は「継続は 力なり」という言葉を意識しましょう。「塵も積もれば 山となる」校庭の石もみなさんが集めてくれるので、転んだときに怪我につながる石等が減ってきました。（ありがとう！）勉強や読書も、自分で続けることが大切です。

「やらされるあいさつ」ではなく、「自分から気持ちの良いあいさつ」ができ、それを続けることができると、みんなが住んでいる北小学区・地域に「気持ちの良いあいさつ」が広がり、それが、安全・安心で温かい街づくりにつながります。自分のできることを続けていきましょう。